

お知らせ

成績欄に表示される評価結果の追加について

平成28年度より、成績の確認に使用する「単位修得状況確認表」に表示される評価結果（A+、A、B、C、F）について、今までの評価結果に加え、「保留」を使用することになりました。

「保留」が使用される場合

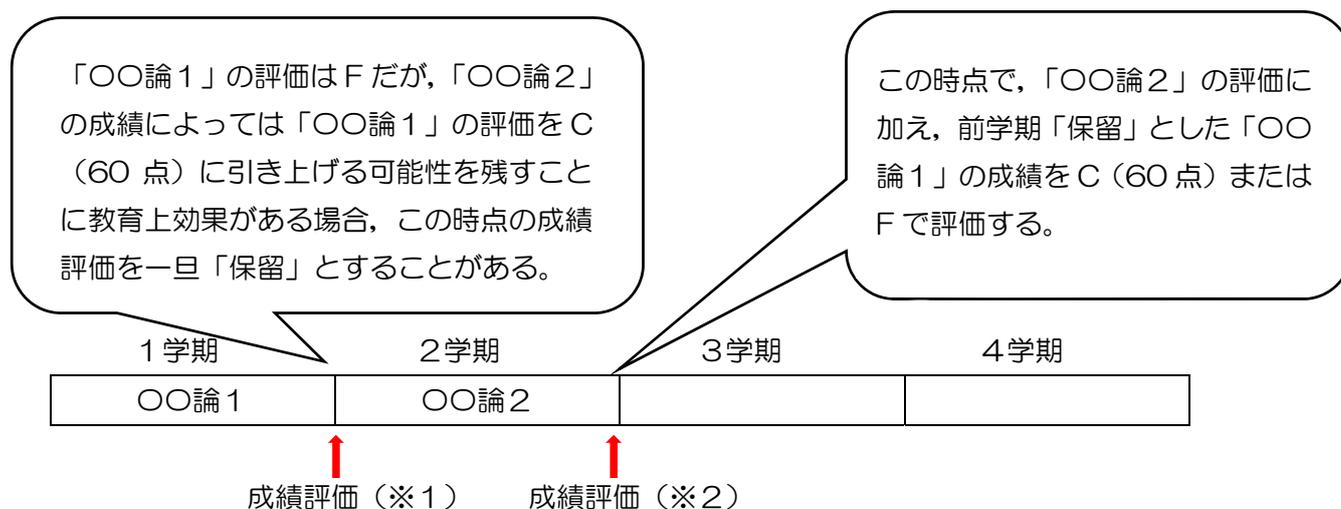
2つ以上の学期で続けて実施する連続性・継続性が高い科目（例えば「〇〇論1」、「〇〇論2」など）の成績評価において、前半の科目の成績評価が「F」（不合格）の場合で、後半の科目の成績によっては前半の科目の成績評価を「C（60点）」に引き上げる可能性がある場合に、成績欄に「保留」として表示します。（※1）

「F」（不合格）となった者全員を、「保留」とするものではありません。

「保留」となった場合の成績評価

後半の科目の成績評価の際に、前半の科目の成績を「C（60点）」又は「F」として評価・公開します。（※2）

（例）



成績証明書への記載

成績が決定するまでは、履修中の科目として記載します。

対象となる科目

教養教育では、「保留」を使用する科目を、シラバスの成績評価欄に記載します。

各学部の専門教育科目については、別にお知らせします。